

令和2年度「とやま農商工連携フォーラム」の開催について

県では、富山県商工会連合会及び富山県農業協同組合中央会と連携して農商工連携を積極的に推進しており、その一環として、昨年度に引き続き、次のとおりフォーラムを2月17日(水)に開催しますのでご案内します。

今回は、第1部(セミナー)は初めてオンラインでもライブ配信することとしており、第2部(マッチング商談会)と併せ、多くの方にご参加いただき、コロナ禍を乗り越えるための新ビジネスや新たな連携の促進、受注機会の創出に努めてまいります。

【フォーラムの概要】

- (1) 日時 令和3年2月17日(水) 10時～17時
- (2) 場所 富山国際会議場 2階 多目的会議室、特別会議室
- (3) 対象 農林漁業者、中小企業者等 100名程度(うちオンライン参加35名)
- (4) 主催 富山県、富山県商工会連合会、富山県農業協同組合中央会
- (5) 内容 ※第1部についてはオンライン同時配信(今回初めて実施)

区分	時間	主な出席者
第1部 セミナー 【オープニング】 ・開会挨拶 ・農商工連携 セレモニー	10:00 ～ 10:15	(主催) 富山県知事 新田 八朗 富山県商工会連合会長 石澤 義文 富山県農業協同組合中央会長 伊藤 孝邦 (来賓) 富山県議会議長 上田 英俊 氏
【講演会】	10:20 ～ 11:10	【演題】地域の農林水産物を活かした人気『加工品』の作り方 【講師】Smile Circle株式会社 代表取締役 岩城 紀子 氏
【パネルディスカッション】	11:20 ～ 12:15	【テーマ】ワクワクするとやまの農商工連携へ (パネリスト) 上記、岩城氏に加え、 ・若鶴酒造(株) 取締役 稲垣 貴彦 氏(農商工連携に取り組む経営者) ・(合)グリーンフィールドアカデミー 代表 池上 靖子 氏(若手農業者) ・(株)黒崎鮮魚 黒崎 陽子 氏(県内スーパー・バイヤー) ・(独)中小企業基盤整備機構北陸支部企業支援課長 打田 覚志 氏(支援機関) (モデレーター) 富山県よろず支援拠点コーディネーター 農学博士 大塚 耕太郎 氏
第2部 マッチング 商談会	13:00 ～ 17:00	[参加者] 農林漁業者、中小企業者、バイヤー等 40名程度 (バイヤー) Smile Circle(株)、(株)黒崎屋、富山県いきいき物産(株)、 富山県生活協同組合連合会、JA直売所、県内SA、道の駅 ※専門家による経営相談も実施

※オンラインでのご視聴は、2月15日(月)17:00まで受け付けております。

ご希望の方は電子メールにてご連絡ください。(宛先:akeieishien@pref.toyama.lg.jp)

1 講師プロフィール

岩城 紀子 氏

- ・1972年兵庫県生まれ。2008年 SmileCircle ㈱を設立。
- ・美味しい食品をつくりながらも商売下手な生産者に代わって販路拡大や商品開発等を担う傍ら、食品のコンサルタント業やバイヤー代行を務める。
- ・2014年に、食の逸品を集めたセレクトショップ(株)グランドフードホールを設立し、芦屋と六本木に店舗を展開。百貨店など約100社の販売先、全国各地の約2600社のメーカーと取引する。



2 参考（今年度実施した農商工連携事業への支援）

本フォーラムのほか、次の取組みを実施

区 分	日 時	場 所 等	内 容
出張相談・ミニセミナー	R2.8月下旬～ R3.2月頃まで	県内各地で15回程度予定 (12回開催済み、74名参加)	中小企業診断士等専門家が個別相談等に対応
専門家派遣	随時実施中	希望者の事業所等 (これまで39回派遣)	中小企業診断士等が事業化を助言
農商工連携フェア	R2.10.31～ 11.1	食の王国フェスタへ出展	農商工連携商品の展示販売会を開催
	R2.11.30～ 12.6	日本橋とやま館 ※県、商工会、JA3者の連携による初開催	